

【小児看護学】

●目標Ⅰ. 子どもの成長・発達と健康増進のための子どもと家族への看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書名・該当箇所	項目名	頁
1. 子どもと家族を取り巻く環境	A. 小児医療・小児看護の変遷と課題	a. 小児医療の変遷と課題	「小児看護学Ⅰ」第Ⅳ章1	小児医療の変遷と現状	160-166
		b. 小児看護の変遷と課題	「小児看護学Ⅰ」第Ⅳ章2	小児看護の変遷と現状	167-171
		c. 諸統計からみた子どもと家族の健康課題	「小児看護学Ⅰ」第Ⅱ章1	子どもに関する保健統計	24-29
	B. 子どもの権利	a. 小児医療における子どもの権利の変遷	「小児看護学Ⅰ」第Ⅰ章2-B	子どもの権利	10-12
		b. 小児医療・小児看護における倫理的配慮	「小児看護学Ⅰ」第Ⅳ章3	小児医療における子どもへの倫理的配慮	172-178
		c. 子どもの虐待防止	「小児看護学Ⅰ」第Ⅴ章4 「小児看護学Ⅱ」第Ⅲ章21	児童虐待を受けた子どもと家族への支援 虐待を受けた子どもと家族への看護	211-218 339-348
	C. 子どもと家族を取り巻く社会資源の活用	a. 母子保健施策の活用	「小児看護学Ⅰ」第Ⅱ章2	子どもの保健・福祉に関する政策と法・制度	30-40
		b. 小児保健医療福祉施策の活用	「小児看護学Ⅰ」第Ⅱ章3	子どもの健康増進のための社会資源の活用	41-51
	2. 子どもの成長・発達	A. 子どもの成長・発達の原則と影響因子	a. 成長・発達の概念	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-A-1	小児の成長・発達
b. 成長・発達の原則			「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-A-2	成長・発達の原則	66
c. 成長・発達に影響する因子			「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-A-2	成長・発達に影響を与える要因	68
d. 発達課題と発達理論			「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-C	心理・社会的発達	79-85
B. 子どもの成長・発達のアセスメント		a. 形態的成長と機能的発達の評価	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-B	形態・機能的発達	68-79
			「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-D	身体・心理・社会的成長・発達の評価	86-92
		「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章2-A/2-A/4-A/5-A/6-A	形態的発達	96-97/107-110/121-122/132-133/144	
			機能的発達	97-101/110-113/122-124/133-134/147	
		b. 身体発育の評価	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-D-1/1-D-2	身体的アセスメント/身体発育の評価	86-90
			「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章2-A/2-A/4-A/5-A/6-A	形態的発達	96-97/107-110/121-122/132-133/144
		c. 発達検査	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-D-3	精神・運動機能の評価	90-92
		d. 心理・社会的発達の評価	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-C	心理・社会的発達	79-85
		e. 養育環境	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-D-4	家庭環境のアセスメント	92
		C. 小児期における成長・発達の特徴と看護	a. 神経系 b. 運動器系 c. 感覚器系 d. 循環器系 e. 免疫系 f. 呼吸器系 g. 消化器系 h. 代謝系 i. 泌尿器系 j. 体温調節 k. 大泉門、小泉門	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-B-2-h	神経・反射
「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-B-2-k				運動機能の発達	78-79
「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-B-2-j				感覚器系	75
「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-B-2-a/2-B-1-b				循環器系/循環	70/98
「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-B-2-g				免疫	74
「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-B-2-b/2-B-1-a				呼吸器系/呼吸	72/97
「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-B-2-c				消化器系	72-73
「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-B-2-e/c				体温	74/98
「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-B-2-d				泌尿器系	73
「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-B-2-e/2-B-1-c				体温	74/98
「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章3-A-a				身体的発育状態	107-108

		i. 生菌	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-B-1-f	生菌	69
		m. 認知、思考	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-C-2	認知・思考の発達	79-85
		n. 社会性、道徳性	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-C-3	自我の発達	82-85
		o. コミュニケーション、言語	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-C-1 「小児看護学Ⅰ」第Ⅶ章1	愛着の発達 コミュニケーション	79-81 284-288
		p. 情緒	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-C-4	情緒の発達	85
		q. アタッチメント、分離不安	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章1-C-1	愛着の発達	79-81
3. 小児各期における健康増進のための子どもと家族への看護	A. 新生児期の成長・発達に応じた生活への支援	a. 栄養と授乳	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章2-D-a	授乳	102
		b. 事故防止	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章2-D-g	事故防止	103
		c. 親子関係の確立	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章2-C-e 「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章2-E	母子相互作用 新生児期に起こりやすい健康問題と支援	101 103-105
		d. 家族の育児技術の獲得	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章2-D-h 「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章2-E	家族の育児技術の獲得 新生児期に起こりやすい健康問題と支援	103 103-105
	B. 乳児期の成長・発達に応じた生活への支援	a. 栄養と離乳	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章3-D-a	食事	114-117
		b. 運動と遊び	「小児看護学Ⅰ」第Ⅰ章2-C 「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章3-D-e	子どもの遊び 遊び	12-15 117-118
		c. 感染予防と予防接種	「小児看護学Ⅰ」第Ⅱ章3-B 「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章3-D-g 「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章3-E-2	予防接種 感染予防と予防接種 感染症	46-49 118 119
		d. 事故防止	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章3-D-h	事故防止	118
		e. 親子関係の確立	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章3-C-e	母子親子関係	114
		f. 家族の育児技術の獲得	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章3-D-i	家族の育児技術の獲得	118
	C. 幼児期の成長・発達に応じた生活への支援	a. 食生活と食育	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章4-D-a	食事	126-127
		b. 運動と遊び	「小児看護学Ⅰ」第Ⅰ章2-C 「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章4-D-e	子どもの遊び 遊び	12-15 128-129
		c. 生活リズムの確立	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章4-D-g	生活リズムの確立	129
		d. 基本的な生活習慣の確立	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章4-D	子どもと家族の日常生活への支援	126-130
		e. 感染予防と予防接種	「小児看護学Ⅰ」第Ⅱ章3-B 「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章4-E-3	予防接種 感染症	46-49 130
		f. 事故防止と安全教育	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章4-D-h	事故防止と安全対策	129-130
		g. 親子関係の確立	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章4-C-e	親子関係—親との関係、距離	126
		h. 社会化	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章4-C-f	社会性—取り巻く社会のルールを知る力	126
		i. 育児技術の獲得	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章4-D-h	育児技術の獲得	129
		D. 学童期の成長・発達に応じた生活への支援	a. 肥満や食生活の乱れ	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章5-E-2	肥満、痩身(やせ)
	b. う歯の予防		「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章5-E-1	むし歯(う歯)と近視	140
	c. 近視の予防		「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章5-E-1	むし歯(う歯)と近視	140
	d. スポーツ外傷の予防		「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章5-D-j	スポーツ外傷の予防	139
	e. 学校感染症の予防		「小児看護学Ⅰ」第Ⅱ章5-F  「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章5-D-k	学校において予防すべき感染症(学校感染症) 学校感染症の予防	61  139-140
	f. 生活習慣病の予防		「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章5-E-2	肥満、痩身(やせ)	140-141
	g. 学習と遊び		「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章5-C-b 「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章5-D-e/g	遊びのかたち—好奇心、楽しむ力 遊び/学習塾・習い事	135-136 138/139
	h. 事故防止と安全教育		「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章5-D-l	事故防止と安全教育	140
	i. セルフケアと保健教育		「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章5-D-i	健康管理とセルフケア	139
	j. 食生活と食育		「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章5-D-a	食事	137
	k. 仲間との関係や学校への適応		「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章5-C-b 「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章5-D-f 「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章5-E-3/4	社会性—とりまく社会のルールを知る力 学校生活 いじめ/不登校	135-136 138 141-142
	E. 思春期の成長・発達に	a. 体格と体力	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章6-A-a	身体的発育状態	145

応じた生活への支援	b. 第二性徴	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章6-A-b	第二性徴	145-146
	c. アイデンティティの確立	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章6-C-b	自我—アイデンティティの達成と拡散	147
	d. 情緒的变化と家族関係	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章6-C-c/d	情緒—感じるころころ/親子関係—親との関係、距離	148
	e. 仲間との関係	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章6-C-d	交友関係—同性、異性、先輩との関係	149
	f. 性<セクシュアリティ>意識の変化と逸脱行動	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章6-C-g 「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章6-E-6	性の認識 性の逸脱行動	150 154-155
	g. 異性への関心	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章6-C-d	交友関係—同性、異性、先輩との関係	149
	h. ライフスタイルと生活リズムの変化	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章6-D-b	ライフスタイルと生活リズムの変化	151
	i. 喫煙・飲酒の防止	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章6-E-5	喫煙、飲酒、ドラッグ	153-154
	j. 不登校の実態と支援	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章6-E-4 「小児看護学Ⅰ」第Ⅴ章3	いじめ、不登校、校内暴力 心の健康問題を抱える子どもと家族への支援	153 206-209
	k. いじめ・校内暴力の防止	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章6-E-4 「小児看護学Ⅰ」第Ⅴ章3	いじめ、不登校、校内暴力 心の健康問題を抱える子どもと家族への支援	153 206-209
	l. 自殺の防止	「小児看護学Ⅰ」第Ⅲ章6-E-3 「小児看護学Ⅰ」第Ⅴ章3	うつ 心の健康問題を抱える子どもと家族への支援	152

●目標Ⅱ. 病気や診療・入院が子どもと家族へ与える影響と看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書名・該当箇所	項目名	頁
4. 病気や診療・入院が子どもと家族に与える影響と看護	A. 病気に対する子どもの理解と説明	a. 病気に対する子どもの理解の特徴	「小児看護学Ⅱ」第Ⅰ章1-A	病気に対する子どもの理解と説明	2-3
		b. 子どもの理解に関係する要因	「小児看護学Ⅱ」第Ⅰ章1-A-1	病気に対する子どもの理解と関連する要因	2
		c. 発達に応じた病気の説明	「小児看護学Ⅱ」第Ⅰ章1-A-2	発達段階に応じた病気の説明	2-3
		d. インフォームド・アセント	「小児看護学Ⅰ」第Ⅳ章3-A 「小児看護学Ⅱ」第Ⅰ章1-A-2	子どもの意思決定 発達段階に応じた病気の説明	172-173 2-3
	B. プレパレーション	a. 子どもへの説明と同意	「小児看護学Ⅰ」第Ⅳ章3-A 「小児看護学Ⅱ」第Ⅰ章1-A-2	子どもの意思決定 発達段階に応じた病気の説明	172-173 2-3
		b. 家族の準備状態の把握	「小児看護学Ⅱ」第Ⅰ章1-C	子どもの病気・障害、および入院が家族に及ぼす影響と看護	6-8
		c. 検査・処置を受ける子どもと家族への支援	「小児看護学Ⅱ」第Ⅰ章2-D	検査・処置を受ける子どもの家族の看護	29-30
	C. 病気や診療・入院が子どもに与える影響と看護	a. 成長・発達に及ぼす影響	「小児看護学Ⅱ」第Ⅰ章1-B-1	成長・発達に及ぼす影響	3
		b. 病気や診療・入院に伴うストレスと影響要因	「小児看護学Ⅱ」第Ⅰ章1-B-2	病気・障害、および入院に伴うストレスと影響要因	4
		c. 子どもの反応とストレス対処行動	「小児看護学Ⅱ」第Ⅰ章1-B-3	子どものストレス対処行動と看護援助	4
	D. 子どもの病気や診療・入院がきょうだい・家族に及ぼす影響と看護	a. 子どもの病気や診療・入院に伴うきょうだい・家族のストレス	「小児看護学Ⅱ」第Ⅰ章1-C-1	子どもの病気・障害、および入院に伴う家族のストレス	6
		b. きょうだい・家族のストレスへの支援	「小児看護学Ⅱ」第Ⅰ章1-C-2	家族のストレスへの支援	8
	E. 痛みを表現している子どもと家族への看護	a. 子どもの痛みの受け止め方	「小児看護学Ⅰ」第Ⅵ章2-B	子どもの痛みの特徴	231
		b. 痛みの表現方法	「小児看護学Ⅰ」第Ⅵ章2-C	子どもの痛みのアセスメント	232-233
		c. 痛みの客観的評価	「小児看護学Ⅰ」第Ⅵ章2-C	子どもの痛みのアセスメント	232-233
		d. 痛みの緩和に向けた援助	「小児看護学Ⅰ」第Ⅵ章2-D	痛みを伴う子どもと家族への援助	234-235
	F. 活動制限が必要な子どもと家族への看護	a. 活動制限の目的	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章9-A	子どもの活動制限の特徴	78
		b. 活動制限の身体的・心理社会的影響	「小児看護学Ⅰ」第Ⅷ章8 「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章3-B 「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章9-A	抑制 入院する子どもの特徴 子どもの活動制限の特徴	414 34-35 78
		c. 子どもの発達に応じた日常生活への援助	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章3-E 「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章9-C	入院中の子どもの看護 活動制限が必要な子どもの看護	39-43 79
	G. 感染対策上隔離が必要な子どもと家族への看護	a. 隔離の目的・方法	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章10-A	子どもの隔離の特徴	82-83
		b. 隔離の身体的・心理社会的影響	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章10-B	隔離される子どもと家族の特徴	83
		c. 子どもの発達に応じた日常生活への援助	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章10-C	隔離される子どもの看護	83-84
		d. 家族の面会や付き添いにおける援助	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章10-D	隔離される子どもの家族の看護	84
	H. 外来における子どもと家族への看護	a. 外来における緊急度の把握・トリアージ	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章1-D-1 「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章7-A-2	緊急性の判断 小児救急外来におけるトリアージ	17 66-67

5. 検査や処置を受ける	※a~IIに共通する中項目 A. 診療(検査、処置)に伴う技術と看護 B. プレパレーションと看護 子どもと家族への看護	b. 外来における感染症対策	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章1-B 「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章1-D-2	小児外来の特徴:安全と感染防止に配慮した環境整備 感染症の予防	16 17-18
		c. 受診時の子どもと家族の緊張と不安の軽減	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章1-D-4 「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章1-E	診療時の援助 外来における子どもの家族の看護	18-19 20
		d. 健康診査・育児相談	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章1-E	育児支援	20
		a. バイタルサインの測定	「小児看護学Ⅰ」第Ⅶ章4	バイタルサイン	299-313
		b. 身体計測	「小児看護学Ⅰ」第Ⅶ章5	身体計測	314-328
		c. 採血	「小児看護学Ⅰ」第Ⅶ章1	採血	342-347
		d. 採尿	「小児看護学Ⅰ」第Ⅶ章2	採尿・導尿	348-353
		e. 骨髄穿刺	「小児看護学Ⅰ」第Ⅶ章4-A	骨髄穿刺	357-362
		f. 腰椎穿刺	「小児看護学Ⅰ」第Ⅶ章4-B	腰椎穿刺	362-367
		g. 与薬	「小児看護学Ⅰ」第Ⅶ章5	与薬	368-395
		h. 注射	「小児看護学Ⅰ」第Ⅶ章5-C	注射	375-383
i. 輸液療法	「小児看護学Ⅰ」第Ⅶ章5-D	輸液管理・輸血	384-389		
j. 吸引	「小児看護学Ⅰ」第Ⅶ章6	吸引	397-407		
k. 酸素療法	「小児看護学Ⅰ」第Ⅶ章7	酸素療法	408-413		
l. 経管栄養	「小児看護学Ⅰ」第Ⅷ章2	食事の援助技術②—経管栄養	434-441		

●目標Ⅲ. 特別な状況にある子どもと家族への看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書名・該当箇所	項目名	頁
6. 特別な状況にある子どもと家族への看護	A. 虐待を受けている子どもと家族への看護	a. 子どもへの虐待の特徴	「小児看護学Ⅰ」第Ⅴ章4-A/B 「小児看護学Ⅱ」第Ⅲ章21-A/B	児童虐待の現状/児童虐待を受けた子どもと家族の特徴 児童虐待発生の背景/虐待を受けた子どもの理解	211-212 339-340
		b. 虐待のリスク要因と虐待の早期発見	「小児看護学Ⅰ」第Ⅴ章4-A-c 「小児看護学Ⅰ」第Ⅴ章4-B-1 「小児看護学Ⅱ」第Ⅲ章21-D	通告 児童虐待のリスク因子 虐待を受けた子どもと家族へのアセスメントの視	211 212-213 340-342
		c. 虐待の未然防止に向けての支援	「小児看護学Ⅰ」第Ⅴ章4-C 「小児看護学Ⅱ」第Ⅲ章21-E-2	虐待を受けた子どもと親への支援 虐待する親に対する援助	213-215 343
		d. 多機関・多職種連携・協働	「小児看護学Ⅰ」第Ⅴ章4-D	虐待を受けた子どもと家族を支える社会資源	216-217
		B. 災害を受けた子どもと家族への看護	a. 災害による子どもへの影響とストレス	「小児看護学Ⅰ」第Ⅴ章5-B	災害を受けた子どもに起こりやすい症状や状況
	b. 災害を受けた子どもと家族への援助		「小児看護学Ⅰ」第Ⅴ章5-C	災害を受けた子どもと家族への支援	221-223
	c. 災害時における緊急度の把握・トリアージ		「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章7-A-2	小児救急外来におけるトリアージ	66-67

●目標Ⅳ. 健康課題をもつ子どもと家族への看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書名・該当箇所	項目名	頁
7. 急性期にある子どもと家族への看護	A. 急性症状のある子どもと家族への看護	a. 急性的な経過をたどる疾患の特徴と治療と家族への看護	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章7-D 「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章8-D	小児救急外来における子どもの家族の看護 集中治療を受ける子どもの家族の看護	69-70 74-76
		b. 発熱	「小児看護学Ⅰ」第Ⅵ章3	発熱	237-241
		c. 脱水	「小児看護学Ⅰ」第Ⅵ章4	脱水	242-246
		d. 下痢・嘔吐	「小児看護学Ⅰ」第Ⅵ章5 「小児看護学Ⅰ」第Ⅵ章6	嘔吐 下痢	248-251 253-258
		e. 呼吸困難	「小児看護学Ⅰ」第Ⅵ章8	呼吸困難	267-272
		f. けいれん	「小児看護学Ⅰ」第Ⅵ章3	けいれん	197-203
	B. 救急救命処置が必要な子どもと家族への看護	a. 子どもの救急におけるトリアージと対応	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章7-A-2	小児救急外来におけるトリアージ	66-67
		b. 子どもの意識レベル	「小児看護学Ⅰ」第Ⅵ章9-C-b	フィジカルアセスメント	277-278
		c. 主な誤飲物質と処置	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章7-C-2	誤飲と処置	68-69

		d. 子どもの熱傷の特徴・重症度および処置	「小児看護学Ⅱ」第Ⅲ章10-A	熱傷の病態・治療	206-209
		e. 溺水と処置	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章7-C-3	溺水と処置	69
		f. 子どもの一次救命処置	「小児看護学Ⅰ」第Ⅹ章1	一次救命処置	482-494
		g. 生命が危険な状況にある子どもと家族への援助	「小児看護学Ⅰ」第Ⅹ章1 「小児看護学Ⅰ」第Ⅹ章2 「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章7 「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章8	一次救命処置 二次救命処置 救急外来における子どもと家族の看護 集中治療を受ける子どもと家族の看護	482-494 495-498 66-71 73-76
	C. 周手術期における子どもと家族への看護	a. 子どもの手術の特徴	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章4-A	子どもの手術の特徴	48-49
		b. 手術を要する健康障害と手術の時期	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章4-A	子どもの手術の特徴	48-49
		c. 計画手術、緊急手術	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章4-A	子どもの手術の特徴	48-49
		d. 日帰り手術	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章4-C-4	日帰り手術	54
		e. 子どもと家族の術前準備	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章4-C-1 「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章4-D-a	手術前の看護 術前	51 54
		f. 子どもの安全・安楽への援助	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章4-C	手術を受ける子どもの術前・術中・術後の看護	51-54
		g. 手術中・手術直後の家族への援助	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章4-D-b/c	術中/術後	54
		h. 手術後の身体状態のアセスメントと援助	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章4-C-3	手術直後の看護	53
		i. 退院に向けての援助	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章3-G	医療的ケアが必要な子どもと家族への在宅療養に向けた援助	44-47
	D. 出生直後から集中治療が必要な子どもと家族への看護	a. ハイリスク新生児の特徴	「小児看護学Ⅱ」第Ⅲ章 1/2/3/4/18/19のA・B	直腸肛門奇形[鎖肛]/食道閉鎖症/先天性心疾患/呼吸窮迫症候群/二分脊椎[脊髄髄膜瘤]/低出生体重児 :「病態・治療」「子どもの理解」	110-113/122-124/133-138/147-150/302-305/314-317
		b. 集中治療における援助	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章8-C/D	集中治療を受ける子どもの看護/集中治療を受ける子どもの家族の看護	74-76
		c. 親子・家族関係確立への支援	「小児看護学Ⅱ」第Ⅲ章 1/2/3/4/18/19のE-2	直腸肛門奇形[鎖肛]/食道閉鎖症/先天性心疾患/呼吸窮迫症候群/二分脊椎[脊髄髄膜瘤]/低出生体重児 :「家族の看護」	117/127-128/141/152/308/320-321
8. 慢性的な疾患・障害がある子どもと家族への看護	A. 慢性疾患をもつ子どもと家族への看護	a. 慢性的な経過をたどる疾患の特徴と治療	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章11-B	在宅療養する子どもと家族の特徴	87
		b. 小児慢性特定疾患治療研究事業	「小児看護学Ⅱ」第Ⅰ章3-A-2 「小児看護学Ⅱ」第Ⅰ章11コラム	さまざまな社会資源 子どもの難病と小児慢性特定疾病	41-42 94
		c. 疾患による子どもと家族の生活の変化	「小児看護学Ⅱ」第Ⅰ章1-C  「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章3-B/C	子どもの病気・障害、および入院が家族に及ぼす影響と看護 入院する子どもの特徴/入院する子どもの家族の	68 34-36
		d. 学習支援、復学支援	「小児看護学Ⅱ」第Ⅳ章5-B	入院している子どもの学習	184-185
		e. 発達に応じたセルフケア能力の獲得	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章11-B	在宅療養する子どもの看護	88-90
		f. セルフケア能力の獲得のための養育と家族への支援	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章11-B	在宅療養する子どもの看護	88-90
		g. 地域との連携・調整	「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章3-G-3 「小児看護学Ⅱ」第Ⅱ章11-D	他機関との調整・退院後のモニタリング 在宅療養する子どもの家族への看護	45-47 90-93
	B. 先天性疾患のある子どもと家族への看護	a. 先天異常の種類と特徴	「小児看護学Ⅱ」第Ⅲ章1/2/3/18のA・B	直腸肛門奇形[鎖肛]/食道閉鎖症/先天性心疾患/二分脊椎[脊髄髄膜瘤] :「病態・治療」「子どもの理解」	110-113/122-124/133-138/302-305
		b. 子どもの発達段階に応じた援助	「小児看護学Ⅱ」第Ⅲ章1/2/3/18のE	直腸肛門奇形[鎖肛]/食道閉鎖症/先天性心疾患/二分脊椎[脊髄髄膜瘤] :「子ども・家族への看護」	115-117/126-128/140-141/307-308

		c. 子どもの疾患に対する家族の理解と受容	「小児看護学Ⅱ」第三章1/2/3/18のC	直腸肛門奇形[鎖肛]/食道閉鎖症/先天性心疾患/二分脊椎[脊髄膜瘤] :「家族の理解」	114/124/139/305
		d. 養育とケア技術獲得に関する家族への援助	「小児看護学Ⅱ」第三章1/2/3/18のC	直腸肛門奇形[鎖肛]/食道閉鎖症/先天性心疾患/二分脊椎[脊髄膜瘤] :「家族の看護」	114/124/139/305
	C. 心身障害のある子どもと家族への看護	a. 心身障害の定義と種類	「小児看護学Ⅰ」第Ⅴ章1-A 「小児看護学Ⅱ」第三章20-A	身体障害のある子どもとは 脳性麻痺の病態・治療	196-197 326-328
		b. 家族と子どもの障害の受容	「小児看護学Ⅰ」第Ⅴ章1-B 「小児看護学Ⅱ」第三章20-C/E-2	身体障害のある子どもと家族の特徴 脳性麻痺のある子どもをもつ家族の理解/家族の看護	294-296 329/333-334
		c. 重症心身障害児と家族	「小児看護学Ⅱ」第三章20-C/E-2	脳性麻痺のある子どもをもつ家族の理解/家族の看護	329/333-334
		d. 医療的ケアの必要な超重症児と家族	「小児看護学Ⅱ」第三章20-C/E-2	脳性麻痺のある子どもをもつ家族の理解/家族の看護	329/333-334
		e. 発達障害児と家族	「小児看護学Ⅰ」第Ⅴ章2-D	発達障害のある子どもと家族への支援	204-205
	D. 医療的ケアを必要として退院する子どもと家族への看護	a. 入院生活から在宅への移行に向けた支援	「小児看護学Ⅱ」第二章3-G	医療的ケアが必要な子どもと家族への在宅療養に向けた援助	44-47
		b. 多職種との連携と社会資源の活用	「小児看護学Ⅱ」第二章3-G-3 「小児看護学Ⅱ」第二章11-D	他機関との調整・退院後のモニタリング 在宅療養する子どもの家族への看護	45-47 90-93
		c. 在宅療養中の子どもと家族	「小児看護学Ⅱ」第二章11	在宅療養する子どもと家族の看護	86-95
		d. 子どものセルフケア行動の促進	「小児看護学Ⅱ」第二章11-B	在宅療養する子どもの看護	88-90
9. 終末期にある子どもと家族への看護	A. 子どもの死の理解と看護	a. 子どもの死の概念	「小児看護学Ⅱ」第二章13-A	子どもの死の概念	102-103
		b. 死に対する子どもの反応	「小児看護学Ⅱ」第二章13-B	終末期にある子どもの心理	103
	B. 終末期にある子どもと家族への緩和ケア	a. 終末期にある子どもの心身の状態と緩和ケア	「小児看護学Ⅱ」第二章13-B/D	終末期にある子どもの心理/終末期にある子どもと家族の看護	103/104-106
		b. 子どもの死を看取る家族の反応	「小児看護学Ⅱ」第二章13-E	子どもを亡くした家族の看護	106-107